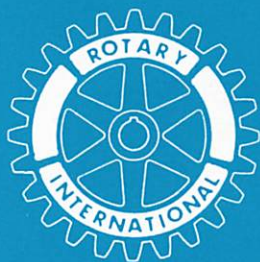


THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 名古屋東急ホテル
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 池森 由幸
 幹事 足立 一郎
 広報・会報委員長 樫尾 富二

No. 16

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Reach Within to Embrace Humanity

2011~2012年度 RI会長 カルヤン・パネルシー

今日の例会

第1384回 平成23年11月1日(火)
 講演 “男と女と恋と老い”
 クラブ経営者 野村紀美子様

先週の例会

第1383回 平成23年10月25日(火)曇
 友愛の日

◆奉仕の理想

◆四つのテスト

◆ビジター紹介 奄美RC 福永 健一君

◆出席報告

会員 42(37)名 出席 30名
 出席率 81.08%
 前々回 10/11(修正出席率) 100%

◆11月会員誕生日

足立一郎君(11/4) 喜多康夫君(11/5)
 鈴木理之君(11/7) 松居敬二君(11/25)

足立幹事報告

- 1) 本日例会終了後、理事会を開催致しますので理事役員の方は3階葵の間にお集まり下さい。

◆バナー交換

奄美RC 福永 健一君



池森会長挨拶

先週は例会を欠席いたしました。副会長の吉田さんにはサポートをありがとうございました。先週の火曜日から木曜日まで、私どもの専門分野の学会が熱田の白鳥ホールで開催されておりました。それに参加のため来日された海外からの参加者とお昼をご一緒することになりましたので、そちらに出ており

ました。近頃はインターネットの発達のために、海外から参加された方々も事前によく調べられており、お連れした熱田の蓬莱件の「ひつまぶし」も良くご存じでした。あの有名な食べ方まで既にご存じで、「一度、どんなところか来てみたかった！」と喜んでくださいました。材料が「ウナギ」ですので、最初はおそろおそろ箸をつけていらっしゃいましたが、最終的には「これは美味しい！」とほとんどの方が完食されていました。情報社会では、何か特徴がある情報を発信し続けることが、その企業にとっての重要なPRであると共に、その企業が本来提供すべきサービス自体の質が良くないと、当然のことながらPRだけではダメなんだ・と改めて感じた1日でした。また、先週例会にビジターでお立ち寄りになられた尾崎武正様から、池袋ロータリークラブのバナーが送られてきましたのでご披露申し上げます。尾崎様は、私の同業の大先輩でとても良く存じ上げている方です。先ほどお話しした学会に参加のために名古屋に来られ、この東急ホテルにお泊まりになられてメーキャップのためにお越しになりました。足立幹事、大口会員にはご接待をありがとうございました。先日、お電話で、「たまたまのメーキャップだったんだけど、驚いたよ！」と、よろこんでいらっしゃいました。また、今日のビジターの福永健一様も奄美ロータリークラブの方で、バナー交換もさせていただきます。ありがとうございました。今日は、友愛例会で立食ですので、皆さまとの懇談をお楽しみ下さい。福永様は、中京大学をご卒業後、その後の就職も名古屋で過ごされたそうです。名古屋にお越しになる機会がまたあるかと思っておりますので、どうぞ、メーキャップにお立ち寄り下さい。

◆10月理事役員会議事録

- 1) ロータリー東日本震災復興基金の件。
第2760地区より依頼の1人@5,000円を承認
- 2) 011~2012年度地区大会信任状委員会へ提出の選挙人の件。 宮尾・大口の2名とする。承認
- 3) 親睦委員会(年末会員家族懇親会)の件。
12月13日(火)ライブとマジック
- 4) 入会金見直しの件。
入会金20万⇒10万 12月6日年次総会
- 5) 事務局人事の件。
松中朋子12月20日退職、新たに加藤幸子11月15日より勤務12月まで週3日、来年より週5日勤務、
太田啓子4月20日退職
- 6) 創立30周年記念例会
2012年10月12日(金) 参加予定数 120名
受付16:00 式典16:30 祝宴18:30
- 7) 社会奉仕委員会次年度事業のお願い

ニコボックス

奄美RC 福永 健一君 本日は私にとって思い出深い名古屋千種地区千種ロータリークラブ例会に出席できたことに感謝!!

鈴木 聖三 10月18日～23日までシンガポールに行き200mのホテル3棟の上にプールのあるマリーナベイサンズに宿泊しその間2泊3日で豪華客船78,000tのスタークルーズヴァーゴに乗船して英気を養って来ました

油田 弘佑	萩原喜代子	林 正路
伊藤 健文	樫尾 富二	加藤 重雄
川端 圭	小林 明	小林 英毅
小杉 啓彰	小山 雅弘	柵木 充明
三好 親	西川 豊長	佐久間良治
佐野 寛	笹野 義春	竹内 克豊
竹内 眞三	谷口 優	和田 正敏
吉田 玄		

奄美RCの福永さん ようこそいらっしゃいました
池森 由幸 先週は例会欠席しました 吉田さん
ありがとうございました 夫人誕生日・結婚記念日祝い

松居 敬二 奄美RCの福永さん ようこそいらっしゃいました 会員誕生日祝い

足立 一郎 鈴木 理之 会員誕生日祝い

舎人 経昭 奄美RCの福永さん ようこそいらっしゃいました 夫人誕生日祝い

宮尾 紘司 夫人誕生日祝い

合計 91,000円

毎年あなたも100ドルを

皆さまからのご寄付が
人々を支え続けています

ロータリー財団への皆さまのご寄付は、地元や海外など、世界中のロータリアンが行うプロジェクトを支援しています。

ロータリー財団に年次寄付を行えば、3年後には寄付の50パーセントが地区に戻され、教育的、人道的プログラムをはじめ、地元地域でのプロジェクトに使用できるのだという安心感が得られます。寄付の残りの50パーセントは、国際奉仕活動を支援するための国際財団活動資金(WF)に充てられます。3年というシェアの投資サイクルにより、**寄付の100パーセント**がロータリーのプログラムと補助金に使われることとなります。

以下は、年次プログラム基金が支援するプログラムの例です。

国際親善奨学金

地区補助金

研究グループ交換

保健、飢饉追放および人権尊重(3-H)補助金

マッチング・グラント

大学教員のためのロータリー補助金

ロータリー世界平和フェロシップ

ボランティア奉仕活動補助金

ロータリー財団のプログラム

ポリオ・プラス補助金：主に・国別のポリオ・プラス委員長や・主要な協同組織(世界保健機関、ユニセフなど)が申請する補助金。全国予防種目、ポリオ・ウイルス伝染の監視活動、その他の活動など・ポリオ常在国、近年発生国、高リスク国における取り組みを支援します。

人道的補助金プログラム

災害復興：ロータリアンが特定の災害に対する義援金を寄付するためのプログラムです。寄せられた義援金は、現地に設置された委員会が復興活動を支援するために管理・配分します。このプログラムは2005-06年度に創設され、現在、ハリケーン「スタンとウィルマ」(グアテマラとメキシコ)、ハリケーン「ウイルマ」(米国)・インド・パキスタン地震、南アジア災害連帯基金の4つの災害復興用の口座が設置されています。これらの口座へ寄せられた寄付は総額640万ドルでした。

地区補助金：地区が地元や海外で行う奉仕活動を支援します。

マッチング・グラント：ロータリー・クラブと地区の国際奉仕プロジェクトに対する組み合わせ補助金(寄付に対して、同額または一定率額が財団から組み合わせ支給されるもの)として授与されるものです。

教育的プログラム

国際親善奨学金：財団が提供する世界で最も規模の大きい国際的な奨学金プログラムの1つです。奨学生は、外国へ留学するかたわら、非公式の親善使節としての役割を果たします。1947年以来、110カ国から47,000人以上の学生に、ロータリー財団を通じて奨学金が授与され、その総額は4億7,600万ドルを上回っています。

研究グループ交換(GSE)：毎年授与されるこの補助金は、対になった2つのロータリー地区に授与され、多種多様な職業に従事するロータリアン以外の人々から成るチームを海外に派遣するために、その旅費に充てられます。受入側のロータリアンが、4週間から6週間の職業的、研修的、文化的な交流を含む日程を作成します。1965年以来、100カ国から57,000人(約12,000チーム)を超える人々が参加し、その費用は9,200万ドルを上回っています。

ロータリー平和フェロシップ：毎年100名までのフェロが奨学金を受領し、修士課程の研究、または専門能力開発修了証の取得のために、6つあるロータリー平和センターの1つで学びます。ロータリー平和センターのプログラム関係者または参加者のためのフォーラムとなる「Peace Net(ピースネット)」ニュースレターの受信にお申込みください。

次回例会 平成23年11月8日(火)

バス旅行

秋季家族会

秋野不矩美術館・龍潭寺・方広寺